

令和5年度下半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市文化会館(岐阜市文化センター、岐阜市民会館)	所管課	ぎふ魅力づくり推進部 文化芸術課
所在地	【文化センター】岐阜市金町5丁目7番地2 【市民会館】岐阜市美江寺町2丁目6番地		
指定管理者名	一般財団法人 岐阜市公共ホール管理財団		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日(5年間)		
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	350,776,000 円(当初) 367,404,298円(補填後) 349,238,141円(精算後)		
施設の設置目的	市民の文化及び教養の向上と福祉の増進を図るため。		
施設概要	【文化センター】催し広場1、小劇場1、練習室1、展示室1、会議室2、音楽室1、音楽スタジオ1、録音室1、美術工芸室2、和室2 【市民会館】ホール1、展示ギャラリー1、会議室2、多目的ルーム2、練習スタジオ1、和室1		

●利用状況

文化センター		R5下半期	R5上半期	R4下半期	R4上半期	R3下半期
利用者数(単位:人)		42,418	40,388	61,593	39,446	30,210
各室稼働状況(%)	催し広場	52.1 %	28.6 %	51.6 %	39.3 %	32.5 %
	小劇場	0.0 %	36.7 %	56.3 %	44.5 %	38.7 %
	練習室	33.9 %	30.6 %	44.4 %	44.4 %	31.7 %
	展示室	54.6 %	42.1 %	51.8 %	43.7 %	37.4 %
	会議室	43.0 %	36.3 %	42.2 %	33.1 %	24.3 %
	音楽関係室	31.4 %	25.7 %	20.2 %	18.1 %	13.1 %
	美術工芸室	24.1 %	17.7 %	21.1 %	19.0 %	18.1 %
	和室	20.7 %	15.1 %	23.3 %	15.6 %	15.8 %

市民会館		R5下半期	R5上半期	R4下半期	R4上半期	R3下半期
利用者数(単位:人)		53,703	40,586	11,833	40,304	41,628
各室稼働状況(%)	大ホール	42.5%	30.3%	0.0%	34.8%	40.0%
	展示ギャラリー	45.7%	31.3%	36.4%	28.4%	32.9%
	会議室80	31.4%	23.2%	29.1%	25.8%	26.4%
	会議室48	32.7%	29.8%	36.5%	33.4%	32.1%
	多目的ルームA	27.7%	22.3%	23.2%	19.5%	23.0%
	多目的ルームB	35.1%	31.0%	23.9%	30.5%	31.4%
	練習スタジオ	28.8%	22.0%	19.8%	20.2%	26.3%
	和室	19.8%	14.2%	17.8%	17.8%	24.8%

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④利用者からの意見を聴くためのアンケートボックスの設置 ⑤苦情への対応	①遵守されており、適切な運用が行われている。 ②利用者サービスの提供に支障のない適切な人員配置となっている。業務を適切に遂行できるよう、適宜研修を実施している。 ③ホームページ、SNS、広報誌、独自に隔月に発行する催し物案内等を活用した広報活動を実施している。 ④来館者に対しアンケートボックスを設置している。利用者に向けてアンケートを配布、実施する期間を設け、積極的に意見聴取に取り組んでいる。 ⑤苦情や要望に対し、適切に対応している。
自主事業・共催事業	市民の劇場(指定事業)の実施 ①市民ジャズ・ビッグバンド「楽市JAZZ楽団」事業 ②子ども伝統文化体験教室・発表会(落語)&出前講座(能楽) ③第45回ぎふアジア映画祭 ④市民スタッフ事業 ⑤第34回・35回市民プロデュース公演応援プロジェクト<公募> ⑥ぎふ演劇ワークショップ2023(共催) ⑦岐阜市中学校美術作品展2023(共催) ⑧さかなクンのゴギョッとびっくりおさかな教室in岐阜(共催) 市民ふれあい事業(財団主催事業)の実施 ①「楽市JAZZ楽団」地域貢献事業 ②戯曲セミナー&リーディング発表会 ③グランドピアノ演奏体験	市民の劇場(指定事業)の実施 ①【第16回ぎふジャズフェスティバル】来場者数1,029人 ②【子ども伝統文化体験教室(落語)】参加者15人 発表会来場者数30人 【能楽出前講座】参加者151人 ③来場者数1,046人 ④【岐阜市民会館寄席】来場者数247人 ⑤【第35回募集】応募団体2団体 採択団体2団体 【第34回採択事業】ホール系会場プログラム1件実施 来場者597人 ⑥【一般対象】参加者61人 【中学生対象】参加者235人 ⑦【文化センター街並ギャラリー展示】毎月市内中学校2校 ⑧来場者数1,457人 市民ふれあい事業(財団主催事業)の実施 ①【出前コンサート】柳津小学校 参加者230人 【依頼演奏】各務原市立鶴沼第1小学校 参加者623人 長良公園ライブ、さんぽde野外ライブ、金華橋ストリートパークライン ②【セミナー】参加者34人 【リーディング発表会】来場者数144人 ③【市民会館】3日間実施 募集24組 応募23組 参加者21組

施設管理	①清掃業務 ②守衛業務 ③受付業務 ④建築物環境衛生管理業務 ⑤各種点検業務	①日常清掃、定期清掃を実施。 ②巡視・点検を随時行い、適切に管理している。 ③受付、案内、接遇、電話対応、簡易な事務補助について計画通り実施している。 ④貯水槽の清掃、水質検査業務、汚水槽・排水槽の点検清掃業務、病害虫等調査・防除業務について計画通り実施している。 ⑤実施計画に基づき、順次実施している。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	日常業務の中で施設の状況を把握し、適切な修繕を実施している。 【文化センター】 ・ホワイエ、地下駐車場、4階廊下照明器具取替修繕 ・舞台付和室襖貼替・畳取替修繕 他 【市民会館】 ・北面外壁漏水修繕 ・大ホール1階女子トイレ修繕 他
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①条例等を遵守し、適切に対応した。また、マイナンバーの取扱いについて、特定個人情報取扱規程を作成・運用している。 ②独自の危機管理マニュアルを定め、消防・防災訓練等を計画的に実施している。また、普通救命講習の受講など、緊急時に迅速に対応できるよう努めている。 電子メール等使用マニュアルにFAX使用マニュアルを追記した。 ③関係法令を遵守した運営が行われている。また、アルコール検知器を用いて運転者の酒気帯び確認をおこなっている。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	・一定の期間、各施設利用者を対象にアンケートを実施するほか、ホール系施設(催し広場、小劇場、大ホール)利用者には通年でアンケートを実施するなど、計画的に取り組んでいます。 ・常時「ご意見箱」とその記入用紙を館内に設置しています。 ・来館者、利用者の意見・要望を聞きとり、「ご意見受付シート」を作成、閲覧することで改善に努めています。
利用者アンケートの実施結果	【文化センター】 ・「今後も利用したい」の項目で100%の利用者が「はい」と回答しており、職員の対応の項目は「非常に良い」と「良い」の合計が95%の評価でした。 ・ご意見を記入する項目では「いつもありがとうございます。」などリピーターを中心に多くの利用者に快適にご利用いただいております。 【市民会館】 ・「今後も利用したい」の項目で100%の利用者が「はい」と回答しており、職員の対応は「非常に良い」と「良い」の合計が98%の評価でした。 ・ご意見を記入する項目では、「定期的にお借りでき、館内もきれいであるから」「場所が良く、対応も良いので」などリピーターを中心に多くの利用者に快適にご利用いただいております。
利用者からの要望・苦情と対応・改善	【文化センター】 ・茶室付和室の南東の畳がへこむ。机、イスが重いので軽いものを希望する。 →畳は詰め物をして高さを調整しました。座卓は同等品の軽量タイプがないため、座椅子の軽量タイプについて買い替えを検討します。 ・駐車場エレベータ前をせめて、車イス等を使用する分だけ路面をスムーズにしてほしい。 →下り坂の車の減速のためと説明しましたが、貴重なご意見としていただく旨をお伝えしました。 【市民会館】 ・駐車場が不足している。 →ご利用されるお客様には原則台数が限られている旨を日頃よりお伝えしております。西側駐車場は大ホールが優先利用できるため、その場合には他施設のお客様にご利用いただくことは難しい点、ただし大ホールの利用がない場合には開放しているためご利用可能な旨、今後も丁寧に説明していきます。ただし、当日の催事の状況によっては地下の駐車場を臨機応変に開放するなど対応しております。 ・全体を洋式トイレにしてほしい。数も増やしてほしい。 →ご要望があった旨、岐阜市へご意見としてお伝えします。洋式トイレについては全体を一斉に変更することは難しいですが、他団体からも要望があったため追加してお伝えしていきます。R5年度、大ホールロビーの和式トイレは2箇所洋式トイレに変更していただきました。また、旧式の洋式トイレの一部を温水洗浄便座に取り替えるなど指定管理者でもできる範囲の対応を行っています。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・条例等に基づいた管理運営が適正に行われているか。また、そのためのモニタリングは実施されているか。	A	A	A
		個人情報の保護等	・個人情報の保護についての管理対策は適切に実施されているか。	A	B	B
		広報の方策	・平等利用のための適切な広報活動ができているか。	A	A	A
		情報公開	・市の情報公開制度に基づき適切に実施されているか。また、理解しているか。	A	A	A
		区 分 評 価				
	効果性	対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮されること	事業計画の履行状況	・実施計画どおりに事業が実施されたか。また、計画どおりの成果があったか。	A	A
既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容			・業務内容を常に見直し、業務改善に取り組んでいるか。	S	S	S
指定事業・自主事業(共催事業)の内容			・施設の設置目的にあった事業となっているか。成果があったか。指定管理者の有する人材・ネットワーク・経験を活かすことができたか。	S	S	S
利用者ニーズ、苦情などの把握方法及びサービスの質を確保するための体制			・利用者ニーズ等を把握するために、アンケート調査等を実施しているか。また、寄せられた意見に対しては、適切に対応しているか。運営に反映しているか。	A	A	A
利用促進、利用者増の方策			・積極的な広告宣伝の実施により、利用者の拡大を図っているか。	S	S	S
区 分 評 価					S	
効率性	管理経費の縮減が図られるものであること	管理経費縮減の具体的方策	・具体的な経費削減の方策を掲げ、管理経費の縮減が図られているか。	A	A	A
		予算執行の適正	・適正に執行しているか。また、不要な予算の執行をしていないか。	A	A	A
		スタッフ配置の妥当性(無理はないか)	・過不足なく適正な人数を配置し、無理のないスタッフ体制となっているか。	A	A	A
		区 分 評 価				
	安定性 安全性	管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・各分野での専門知識、経歴や資格を有するスタッフを配置しているか。	A	A
職員の管理・人材育成の方策			・職員の管理は適切に行われているか。また、人材の育成体制は整備され、適切に実施されているか。	S	S	S
緊急時の対応			・事故、災害等緊急時の対策、対応は適切か。また、防犯に対する対策は適切か。	S	S	S
グループ応募(コンソーシアム)の場合、グループの安定性			・コンソーシアムの構成団体本体の経営基盤は安定しており、リスクに対応する十分な体制が整備されているとともに十分な対応がとられているか。また、コンソーシアム内の連携が取られているか。			
施設の管理			・施設の保守、点検等適切に実施しているか。	A	B	B
区 分 評 価					A	
貢献性	岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献してるか	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	・業務の再委託先は、原則、地元業者の中から採用しているか。	S	S	S
		その他地元への貢献に関すること	・地域の振興、活性化に貢献する活動が行われているか。	S	S	S
		区 分 評 価				

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<p>1. 新たな利用者の開拓とリピーターの確保 【文化センター】 附属設備等を含む施設使用料が昨年度比で約780万円の減少となりました。9月から3月まで小劇場特定天井改修工事で利用を停止していることが、施設使用料減少の大きな要因となります。新型コロナウイルス感染症が5類に変更された影響もあり、各室では利用日数・施設使用料が増加し、新規団体の利用も増加傾向となっています。今後も新規団体からのオンラインを含めた問い合わせに柔軟に対応することで、リピーター化を促進していきます。</p> <p>【市民会館】 附属設備等を含む施設使用料が昨年度比で約1,210万円の増加となりました。これは、昨年度大ホールの利用停止期間があったこと(9月から3月まで大ホール特定天井改修工事による利用停止)が大きな要因となります。新型コロナウイルス感染症の影響がなくなり、利用者も従来通りの利用に戻っており、施設全体のリピーターの利用も堅調です。遠方の利用者へはHPのストリートビューなどを参考にご案内しています。今後も継続して利用いただけるよう利用者への対応を丁寧にしていきます。</p> <p>【利用相談会】 改修工事が完了し4月から利用を再開した小劇場の利用や、改修工事のため休館を控えている長良川国際会議場、じゅうろくプラザの代替会場としての利用についてPRすることで、多くの方に来場いただくことができました。 文化センターでは近隣マンション管理室へ許可をとり、チラシのポスティングを行うことで、近隣住民に周知を行いました。市民会館では県合唱連盟加盟学校へ案内を送付し、近隣の公共施設が閉館している現状から、練習会場としてご利用いただけるようPRしました。</p> <p>2. 利用者・来館者への情報提供 ・施設の空き状況の問い合わせや施設予約やキャンセル、館内見学の手続きをオンラインで申込ができるように、ホームページにて試験運用を開始しました。 ・市民会館では外国人の来館者も多くみられることから、災害時多言語表記案内(英語・中国語)を館内に設置し臨機応変に対応、誘導ができるようにしました。 ・市民会館では緊急時に迅速に対応できるよう大ホールの避難経路図をホール内ロビーや楽屋、事務所に追加設置しました。 ・文化センターの貸館PRポスターを作成し、館内や街並ギャラリーに展示することで利用促進を図りました。</p> <p>3. 施設・設備の点検・修繕・省エネ 【文化センター】 ・ホワイエ、地下駐車場、4階廊下の照明を省エネ性の高いLED照明器具に更新しました。 ・第1美術工芸室の床が経年劣化により、剥がれやきしみ音が発生していたため、クッションフロアに張り替えました。 ・地下駐車場、1階ホワイエ、4階廊下照明をLED照明へ取り替えることで、省エネに努めました。 ・舞台付和室の襖、畳の経年劣化が著しいため、取替修繕を実施しました。 ・利用者へのアンケートで要望の多かったトイレの洋式化について、展示室横の女子トイレを実施しました。</p> <p>【市民会館】 ・休憩時間の光熱費の使用は最低限とし、事務所内の照明を一部消灯する省エネに努めました。 ・大ホールの洋式トイレ2箇所に温度調節・ウォシュレットを取付け、利用者により快適に利用いただけるよう整備しました。 ・東棟正面の自立看板が劣化したため掲示面の修繕をおこないました。 ・会議室48の床面にあった原状復帰の際の印をより見えやすいものに変更し、利用者にわかりやすく表示しました。 ・大ホールの座席の座面が落下する事案があったため、早急に修繕し、その後全席の座面を点検しました。 ・視覚障がい者等の安全な歩行に必要な情報を提供するため、東棟、北棟階段前及び2階エレベーター前床面に警告タイルを設置し、利用者の安全に配慮しました。 ・地震対策のため、大ホールロビー及び楽屋にあるコインロッカーの転倒防止対策として、壁に固定する修繕を行いました。</p> <p>4. 市民の劇場・市民ふれあい事業 【市民参画創造型事業】 ・市民ジャズ・ビッグバンドを運営する「楽市JAZZ楽団」事業では、1年間の集大成となるぎふジャズフェスティバルにおいて、スペシャルゲストに世界的なドラマーである神保彰氏を迎え、1,000名を超える来場がありました。試験的に実施したチケットの障がい者割引料金は好評で、来場者アンケートにおいても99%を超える「満足」の回答を得るなど、老若男女問わず多くの市民に楽しんでいただくことができました。 ・「第46回ぎふアジア映画祭」では、市民スタッフとともに選出した作品を上映し、昨年度を上回る来場がありました。また、コロナ禍で実施を見送っていた「コトリンゴミニライブ」を特別企画として開催したほか、当該上映では耳の聴こえない方にも楽しんでいただけるよう日本映画ではあるものの字幕付きの上映を行う等、多くの方に楽しんでいただくことができました。 ・「市民スタッフ事業」では、市民スタッフとともに企画を考案し、岐阜市が推進する「こどもファースト」の取り組みに合わせ未就学児でも入場可能な寄席を実施し、本番前には子ども向けの「紙コップ工作ワークショップ」を実施するなど若年層への寄席文化の普及に努めました。 ・「市民スタッフ育成事業」では、コロナ禍以来初となる出張研修を実施するなど、市民スタッフのスキルアップに努めました。</p> <p>【普及啓発・育成型事業】 ・「子ども伝統文化体験教室」では、子どもたちが上半期から継続して意欲的に参加することで、落語の発声や所作を習得し、堂々とした姿で発表することができました。アンケートでは子ども・保護者ともに「満足」の回答が過半数を占め、次年度も参加希望の声もあるなど、伝統文化の普及・発展に努めました。また、「能楽出前講座」では、市内4校からの応募があり、抽選により島小学校6年生を対象に実施し、子どもたちに日本の伝統文化に触れる貴重な機会を提供することができました。 ・「ぎふ演劇ワークショップ2023」一般の部では、令和6年度に実施する国民文化祭の朗読公演につながる「演劇の祭典朗読スタジオぎふ」を2日間に渡って開催しました。演劇に携わる高校生から社会人まで幅広い方々が参加して研鑽を積みました。 ・「楽市JAZZ楽団地域貢献事業」では、従来の出前コンサートの他、県内小学校からの依頼演奏や岐阜市主催のイベントへの出演などに出演し、ジャズ文化の普及に努めました。 ・「グランドピアノ演奏体験」では、市民のニーズが高い事業であることから、上半期に引き続きより多くの方に参加していただけるよう受付方法や時間を改善し、受付枠を増やして募集を行いました。</p> <p>【鑑賞型事業】 ・「さかなクンのギョギョッとびっくりおさかな教室in岐阜」では、車いす席2席を残し完売となるなど市民ニーズの高い講演を実施することができました。</p>
--------------------------	---

<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>前回意見 「新たな事業提案や業務改善に前向きに取り組むことで利用促進に努めており、今後もより多くの利用者が安心して施設を利用できるようきめ細やかなサービスを継続することで、市の文化芸術振興の一役を担うことを期待する」</p> <p>取組み状況 ・6月から公開する施設HPのリニューアルに向けて、これまでの文化会館運営の経験や利用団体からのご意見を基に、多くの利用者に安心して利用できる施設を目指して準備を進めています。HPからの問い合わせに始まり、練習から発表会の会場まで切れ目なく支援できるよう、引き続き対応していきます。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>1. 新たな利用者の開拓とリピーターの確保 ・利用相談会では、利用者のニーズに合わせた施設の活用方法を提案することで、新規利用者の獲得及び稼働率の向上に努めます。 ・6月に施設HPのリニューアルを行い、施設の空き状況のお問い合わせや施設予約やキャンセル、館内見学のオンライン化など正式に運用を開始します。また、施設のご案内ではコインロッカーやAEDの場所、チケット購入などの案内を充実させるとともに、市民会館では西側駐車場の混雑状況を公開し、来館者によりよくご利用いただけるよう努めます。 ・市民会館では長良川国際会議場の休館に伴うMICEの利用増加を見込み、司会台を購入するなど備品を充実させます。</p> <p>2. 利用者への情報提供 ・文化会館で運用するホームページやSNSのアカウントを活用し、市民の劇場・市民ふれあい事業における参加者募集やチケット発売の告知、施設の催し物案内等、市民への情報提供に努めていきます。6月にHPをリニューアルする中で、主催事業等への申込みフォームを新設し、より簡単なオンライン申込みを可能にします。 ・市民会館では、お客様の利便性・サービス向上のため、持込みのみであった大ホールの横看板ベースを作成しました。配布資料を作成し、ホームページや打合せの際にご案内します。 ・文化センター、市民会館の館内には著名な作家による美術品等が飾られているため、来館者にホームページにてご紹介いたします。</p> <p>3. 施設・設備の点検・修繕・省エネ ・費用対効果を考慮しながら、照明のLED化を進めます。 ・冷暖房需要が高まった場合や燃料費の高騰等にも対応できるよう、省エネマニュアルに沿って光熱水料費の節約に努めます。 ・市民会館では、大ホールロビーに警告ブロックを設置し視覚障害者の方へより安全に案内できるよう整備します。 ・市民会館の大ホール1F女性トイレ内の便座の温度調節・ウォシュレットが未設置の箇所について整備します。</p> <p>4. 市民の劇場・市民ふれあい事業 【市民参画創造型事業】 ・市民ジャズ・ビッグバンド「楽市JAZZ楽団」のメンバーを募集し、練習に取り組みます。 ・「第46回ぎふアジア映画祭」、「市民スタッフ事業」では、毎月市民ボランティアとともに作品選定・企画会議に取り組みます。 ・市民ボランティアのスキルアップのため、「市民スタッフ育成事業」では全体会議を行い、研修計画を作成します。 ・「第36回・37回市民プロデュース公演応援プロジェクト〈公募〉」では、文化団体による優れた舞台芸術企画を募集するとともに、採択された団体の広報、本番への準備を含めてサポートします。また、高い評価を得て共催事業提案権を付与した団体に対して、ステップアップとして共催事業実現へサポートします。</p> <p>【普及啓発・育成型事業】 ・市内小中学校を対象に「楽市JAZZ楽団」によるジャズ演奏や重要無形文化財保持者らによる能楽のアウトリーチを募集・実施することで、子どもたちが音楽や伝統文化に触れ、親しむ機会を提供します。 ・「楽市JAZZ楽団」地域貢献事業では、国民文化祭において実施する演奏会の準備を進めます。 ・「子ども伝統文化体験教室・発表会（落語）」では、昨年に引き続き落語を取り上げ、岐阜市出身の落語家である昔昔亭A太郎さんを講師に迎えて、小中学生を対象に参加者を募集します。 ・地域の文化団体や中学と連携し、「ぎふ演劇ワークショップ中学生の部」や「岐阜市中学校美術作品展」を実施します。 ・地元劇団で活躍する劇作家を講師に迎え、「戯曲セミナー&リーディング発表会」のセミナーを開催します。 「グランドピアノ演奏体験」では、上半期には子どもを対象として舞台上でのグランドピアノの演奏体験の機会を提供します。</p> <p>【鑑賞型事業】 ・子育て世帯、ファミリー層向けに「絵本deクラシック ピノキオの冒険」の公演を実施します。 ・注目の若手ヴァイオリニストによる「荒井里桜 ヴァイオリン・リサイタル」を岐阜新聞社と共催で実施します。 ・共催事業として実施する「OOPARTS 2024」では、岐阜市出身のバンド「cinema staff」を始め、全国や海外で活躍するメジャーバンドと地元で活動するアーティスト達による音楽フェスイベントを実施します。また、セントラルパーク『金公園』においても、連携イベントとなる地元商店等とコラボした飲食イベント「OOPARTS マルシェ」を開催し、公園と文化センターとの一体型イベントとして全国から若者を中心とする来場者を集め、岐阜市の中心市街地や観光業の活性化に貢献します。 ・市民プロデュース公演応援プロジェクト〈共催事業〉において、共催事業として承認した「Felice」のサポートを実施するため、財団の主催事業のノウハウを提供し、広報などを中心に支援します。</p>

●所管課の意見

利用者数について、令和4年度下半期と比較すると、文化センターは令和5年度に、市民会館は令和4年度にそれぞれ大規模改修工事を実施し一部貸室を休止したため、単純比較はできないものの、その影響を除けば増加傾向にあり、コロナが5類に移行し回復基調となっている。

施設の維持管理について、設備、備品を中心に老朽化は進行しているものの、管理者点検や修繕等を適切に行い、今後も利用したい割合は両館とも100%となっている。一方、保守点検中の誤操作で施設に損害を与えた事案、FAX誤送信の事案が発生したことから、再発防止に努められたい。

文化芸術事業について、市民ニーズに即した様々な催しを実施し、特に子どもを対象とする事業を積極的に展開していることから、将来の文化芸術を担う人材の育成に寄与している視点で、高く評価している。

新たな取り組みとして、施設HPに「空き状況お問い合わせ」「オンライン申し込み」のフォームを追加し市民の利便性を高めるなど、業務改善にも前向きに取り組んでいる。

今後も、より多くの利用者が安心して施設を利用できるよう、きめ細やかなサービスを継続することで、市の文化芸術振興の一役を担うことを期待する。

●指定管理者評価委員会の意見

- ・駅から近い好立地を生かし、金公園との共催事業等と併せて、今後も更なる利用促進を期待したい。
- ・施設点検における誤操作や、FAX誤送信といった事案の発生を防止するため、指定管理者の問題意識の向上に図られたい。